

リストNo	12-001	施設コード	00016	
利用用途別分類(施設分類)	産業振興施設			
施設名	アクトシティ浜松Cゾーン(展示イベントホール)			
所在(町名・番地)	中央区中央三丁目12-1			
利用者の圏域別分類等	広域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	市民部創造都市・文化振興課	課長名 鈴木 三男	
	施設	市民部創造都市・文化振興課	課長名 鈴木 三男	
設置根拠(法)	—			
条例	アクトシティ浜松条例			
設置目的	市民の文化の向上及び地域産業の発展を図るため(アクトシティ浜松条例第1条)			
主な利用者	市民(個人/文化団体)、企業、官公庁団体、学校団体他			
運営形態	指定管理者			
指定管理または包括管理委託等の期間	2022/04/01 ~			
管理者名	(公財)浜松市文化振興財団			
開館時間	9:00~22:00			
建物情報	総延床面積	29,939.25	土地面積 10,487.65	
	構造(主要建物)	鉄骨鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	3		うち所有面積 10,487.65
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	-		うち借地面積 0.00
	建築年月日(主要建物)	1994/8/23		
経過年数(主要建物)	29	代表地目(現況地目) 宅地		
用途地域	商業地域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	—	—	
	国・県	—	—	
	寄付金	—	—	
	その他	—	—	
	市債	—	—	
一般財源	—	—	—	
特記事項	収入、支出、及び利用状況は、「00015アクトシティ浜松Aゾーン」に計上			



項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	0	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	0	0	0	
行政コスト(B-A)		0	0	0
収支前年比		—	—	—
(参考)指定管理料		0	0	0
(参考)減価償却費		205,518	205,951	205,951
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	2,071,926	2,260,695	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2023	ガラスアーケード改修工事	131,762	2021	アクトシティ浜松Cゾーン東、Dデッキガラスアーケード改修工事	128,772
2022	雨水対策工事	34,931	2020	アクトシティ浜松Cゾーン遊具機・排水ポンプ更新工事(3期工事)	68,970
2022	泡消火設備泡ヘッド更新工事	11,550	2020	アクトシティ浜松Cゾーン空調自動制御機更新工事(3期工事)	86,350
2022	機械式駐車場整備工事	5,335	2020	アクトシティ浜松Cゾーン空調自動制御機更新工事(3期工事)	52,250
2022	ごみ処理設備プレスコンテナ油圧ユニット更新工事	3,652	2020	アクトシティ浜松Cゾーン東、Dデッキガラスアーケード改修工事	46,332
2021	アクトシティ浜松A・Cゾーン給水・消火設備弁類等更新工事	92,848	2020	アクトシティ浜松東側イベントホール及び音楽ホール管理設備更新工事	67,154

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
04-002	アクトシティ浜松Dゾーン(楽器博物館・研修交流センター)	広域	0.1
04-008	浜松科学館	市域	0.1
19-001	駅北駐車場	地域	0.2
10-002	ふれあい交流センター-いたや(いきいきプラザ中央)	地域	0.2
09-004	中央保健福祉センター(いきいきプラザ中央)	地域	0.2
19-004	観光バス公共駐車場	地域	0.2
03-001	アクトシティ浜松Aゾーン(大ホール・中ホール・コンgresセンター)	広域	0.3
11-003	子育て情報センター	市域	0.3



基本情報	リストNo	12-001	施設コード	00016	所管課	本庁	市民部創造都市・文化振興課
	施設名	アクトシティ浜松Cゾーン(展示イベントホール)			施設	市民部創造都市・文化振興課	
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	芸術・文化の拠点の創造と発信					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		市民の文化の向上及び地域産業の発展を図るため(アクトシティ浜松条例第1条)					
		主な業務内容	芸術文化企画(公演、講演会、音楽セミナー)、研修会等の開催、貸館業務				
		主な利用者	市民(個人/文化団体)、企業、官公庁団体、学校団体他				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		景気の動向に左右されるが、一定の利用者があり需要は確保されている。				
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		文化事業とコンベンションの拠点施設として、今後もニーズはある。				
	特記事項		—				
	主要事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		—	2023	—	—	のべ募集人員	参加者数
			2022	—	—	—	—
			2021	—	—	—	—
			2020	—	—	—	—
事業②		—	2023	—	—	—	—
			2022	—	—	—	—
			2021	—	—	—	—
事業③		—	2023	—	—	—	—
			2022	—	—	—	—
			2021	—	—	—	—
事業④		—	2023	—	—	—	—
	2022		—	—	—	—	
	2021		—	—	—	—	
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	経年劣化による施設設備の損傷・故障等が発生している。一定規模の修繕については指定管理者負担で行ってもらっているものの、大規模な改修や設備更新については市で実施する必要がある。特に舞台設備については、改修に巨額な費用が必要となることから、緊急性の高いものから更新、改修を行っている。					
	対応策	平成23年度に中長期計画、平成27年度に平成28年度から平成32年度までの5年間の短期計画、令和元年度に令和3年度から令和12年度までの10年間の計画、令和2年度に建業後80年までの長期修繕計画を作成し、計画的に改修等を行うとともに、突発的な緊急修繕にも対応していく。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	—	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	アクトシティの民間部分と協力し、アクトシティ活性化事業を行っている。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
（縦軸）利用状況、前年収支比率等による評価								
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)				利用状況等による評価(横軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	拠点的な施設として、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PFなどの手法も視野に入れながら、大規模改修など施設の長寿命化を進めます。また、近隣市町や県との連携など、広域による運営、利活用についても検討します。						
	利用用途別分類毎の方向性	今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、当面は適切な維持管理に努めます。なお、中央卸売市場については、基本構想を策定し再整備を実施します。食肉地方卸売市場については、静岡県食肉センター再編整備計画にしたがって廃止します。また、公営競技場については、オートレース業界全体の今後の動向なども踏まえ整備を進めます。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他	—	—
民間との複合施設であり、適切な維持管理に努める。								

リストNo	12-002	施設コード	05615
利用用途別分類(施設分類)	産業振興施設		
施設名	公営競技場		
所在(町名・番地)	中央区和合町936-19		
利用者の圏域別分類等	広域	非中山間地域	
財産区分	普通財産	普通財産	小型自動車競走場
所管課	本庁	産業部産業振興課	課長名 下位 基弘
	施設	産業部産業振興課	課長名 下位 基弘
設置根拠(法)	小型自動車競走法		
条例	浜松市小型自動車競走条例		
設置目的	小型自動車その他の機械の改良及び輸出の振興、機械工業の合理化並びに体育事業その他の公益の増進を目的とする事業の振興に寄与すると共に、地方財政の健全化を図るために小型自動車競走を行う。市においては一般会計への繰出しを行い、一般会計の財源確保を図ることを目的としている。		
主な利用者	オートレースのファン		
運営形態	施設包括管理委託		
指定管理または包括管理委託等の期間	～		
管理者名	—		
開館時間	—		
建物情報	総延床面積	20,678.84	土地面積 153,080.77
	構造(主要建物)	鉄骨造	
	地上階数(主要建物)	3	
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新	
	耐震工事(主要建物)	-	
	建築年月日(主要建物)	2022/5/24	
用途地域	第一種低層住居専用地域		
	区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円) 計
財源	設置事業費	—	—
	国・県	—	—
	寄付金	—	—
	その他	—	—
	市債	—	—
一般財源	—	—	
特記事項	運営に係る経費には、山陽借上開催分経費を含む。		



項目	2023	2022	2021	
収入(千円)	使用料・手数料	20,060	19,273	11,854
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	5,251,788	5,405,323	5,420,752
	収入計(A)	5,271,848	5,424,596	5,432,606
支出(千円)	人件費	35,000	35,000	35,000
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	117,803	118,363	118,550
支出計(B)	152,803	153,363	153,550	
行政コスト(B-A)	-5,119,045	-5,271,233	-5,279,056	
収支前年比	97.11	99.85	130.99	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	43,107	69,371	60,601	
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	469,333	209,684	160,339
	開館日数/年	309	99	92
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
クラス数	—	—	—	
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	316,634	1,081,041	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2023	入場門改築工事	10,230	2022	メインスタンド棟改築工事(電気設備工事)	67,771
2023	監視カメラシステム他移設工事	9,790	2022	メインスタンド棟改築工事(機械設備工事)	56,951
2023	自動火災報知設備更新工事	31,768	2022	入場門周辺改修工事	22,608
2023	構内電話設備システム移設工事	10,483	2021	審判機器(プレスト)改修工事	16,434
2023	投票券発売所改修工事	17,053	2021	選手舎倉庫改修及びグリーンスタンド棟外部改修工事	23,763
2022	メインスタンド棟改築工事(建築工事)	308,213	2021	選手食堂外1棟空調設備改修工事	46,200

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
13-016	和合(C1)団地	地域	0.5
03-074	和合会館	コミュニティ	0.6
03-082	富塚椎ノ木谷特別緑地保全地区	コミュニティ	0.6
08-003	権現谷保育園	生活	0.9
03-072	馬生会館	コミュニティ	1.0
15-026	富塚西小学校	生活	1.1
07-081	こりす・こりす第2放課後児童会	生活	1.2
15-025	富塚小学校	生活	1.3



基本情報	リストNo	12-002	施設コード	05615	所管課	本庁	産業部産業振興課	
	施設名	公営競技場		施設	産業部産業振興課			
	人員数	正規職員(人)	5	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
	複合施設	—						
施設運営分析	関連政策名	新産業の創出と既存産業の高度化による活力ある地域経済の実現						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		小型自動車その他の機械の改良及び輸出の振興、機械工業の合理化並びに体育事業その他の公益の増進を目的とする事業の振興に寄与すると共に、地方財政の健全化を図るために小型自動車競走を行う。市においては一般会計への繰出しを行い、一般会計の財源確保を図ることを目的としている。						
		主な業務内容	小型自動車競走事業(オートレース事業)					
		主な利用者	オートレースのファン					
	設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		公営競技として事業を継続するために必要。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		事業継続のためには、施設が必要。					
	特記事項							
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況		
事業①		小型自動車競走事業(オートレース事業)の開催		2023	—	—	—	
		開催日数	入場者数(人)	売上高(千円)	収益保障額(千円)	2022	—	—
		2023	126日	231,960	17,189,260	342,999	—	
		2022	99日	209,684	16,327,110	326,542	—	
事業②		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
		—		2021	—	—	—	
事業③		—		2023	—	—	—	
		—		2022	—	—	—	
	—		2021	—	—	—		
事業④	—		2023	—	—	—		
	—		2022	—	—	—		
	—		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設内の最も古い建物は築50年が経過し、施設・設備の老朽化が進み、耐震性に強化を要する建物も現存するため、早期に施設改修が必要だが、改修費用の捻出が難しく、段階的な対応となることから一定の期間を要する。						
	対応策	過去に積立てた基金を原資に充て、計画的に小型自動車競走場施設の改修整備を行う。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
		統廃合	—	—	—	—		
		複合化	—	—	—	—		
	広域化	—	—	—	—			
民活導入	平成18年度から、包括的民間委託を行っており、市は経営リスクを負わず収益保証を確保している。現在は、令和5年度から令和11年度までの、包括的民間委託(収益保証は本場開催売上金額の2%、最低保証額3億円)の契約締結がされている。							

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	-247,550	-254,910	-255,288	1人当たりのコスト(円)	-10,907	-25,139	-32,924
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	-16,566,489	-53,244,778	-57,381,043
	1日当たり利用者(人)	1,519	2,118	1,743	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
	品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)					
（縦軸）利用状況、前年収支比率等による評価								
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)				利用状況等による評価(横軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	拠点的な施設として、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PF1などの手法も視野に入れながら、大規模改修など施設の長寿命化を進めます。また、近隣市町や県との連携など、広域による運営、利活用についても検討します。						
	利用用途別分類毎の方向性	今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、当面は適切な維持管理に努めます。なお、中央卸売市場については、基本構想を策定し再整備を実施します。食肉地方卸売市場については、静岡県食肉センター再編整備計画にしたがって廃止します。また、公営競技場については、オートレース業界全体の今後の動向なども踏まえ整備を進めます。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他	—	—
今後もオートレース事業を安定して継続できるよう売り上げ向上に努める。メインスタンドの改築工事については、令和4年5月に完成したが、引き続き老朽化している建物の改修に努める。								

リストNo	12-003	施設コード	02337	
利用用途別分類(施設分類)	産業振興施設			
施設名	食肉地方卸売市場			
所在(町名・番地)	中央区西西町986			
利用者の圏域別分類等	広域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部食肉地方卸売市場	課長名 東谷 市郎	
	施設	産業部食肉地方卸売市場	課長名 東谷 市郎	
設置根拠(法)	卸売市場法(昭和46年法律第35号)と畜場法(昭和28年法律代114号)			
条例	浜松市地方卸売市場業務条例浜松市と畜場条例			
設置目的	市民の食生活の安定と安全で安心な食料品の供給を行うため、市場の維持管理を行う。			
主な利用者	と畜解体業者、内臓処理業者、食肉加工業者、卸売業者、買受人等			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	8:30～17:00			
建物情報	総延床面積	13,624.09	土地面積 25,698.49	
	構造(主要建物)	鉄骨鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	3		
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	-		
	建築年月日(主要建物)	1981/12/18		
用途地域	工業地域	土地面積	25,698.49	
		うち所有面積	25,698.49	
用途地域		うち借地面積	0.00	
		代表地目(現況地目)	官公庁用地	
用途地域	工業地域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
設置事業費	3,473,698	436,612	3,910,310	
財源	国・県	1,244,338	—	1,244,338
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	2,044,000	427,000	2,471,000
	一般財源	185,360	9,612	194,972
特記事項	—			



項目	2023	2022	2021	
収入(千円)	使用料・手数料	133,262	148,913	153,256
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	183,988	192,317	154,035
	収入計(A)	317,250	341,230	307,291
支出(千円)	人件費	37,200	34,400	33,600
	物件費(委託料)	79,353	75,549	88,525
	維持補修費(修繕費)	25,082	27,043	25,298
	物件費(光熱水費)	100,356	112,638	91,850
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	241,991	249,630	239,273	
行政コスト(B-A)	-75,259	-91,600	-68,018	
収支前年比	82.16	134.67	75.39	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	16,605	16,719	16,854	
利用状況	利用コマ数/年	5,030	5,037	5,036
	利用可能コマ数/年	5,429	5,444	5,447
	施設利用者数/年	37,419	38,947	38,559
	開館日数/年	227	233	234
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	1,625,775	143,167	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2022	消防設備受信機更新工事	9,449	2016	と畜場部分肉カットコンベア更新工事	8,424
2020	市場棟2-1冷蔵庫冷媒配管更新工事	23,172	2015	と畜場棟スラットコンベア部品交換工事	7,560
2019	市場棟1-1・2冷蔵庫冷媒配管更新工事	8,305	2015	LED照明導入工事	4,424
2018	市場棟2-3冷蔵庫冷媒配管更新工事	9,990	2014	と畜場棟豚自動背割機更新工事	23,262
2017	市場棟屋上防水改修工事	7,160	2014	直流電源装置鉛蓄電池交換及び制御盤更新工事	9,428
2017	と畜場棟懸肉室他1室冷却器更新工事	57,387	2014	と畜場棟ハロン消火設備更新工事	5,508

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
09-003	保健環境研究所	市域	0.3
15-111	丸塚中学校	生活	0.8
05-003	浜松アリーナ	広域	1.0
15-028	蒲小学校	生活	1.2
07-027	ポプラの子放課後児童会	生活	1.2
14-009	東消防署	地域	1.3
14-042	浜松第20分団	コミュニティ	1.3
13-024	北島団地	地域	1.5



基本情報	リストNo	12-003	施設コード	02337	所管課	本庁	産業部食肉地方卸売市場
	施設名	食肉地方卸売市場				施設	産業部食肉地方卸売市場
	人員数	正規職員(人)	4	金計年度任用職員(人)	2	再任用(人)	1
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	卸売市場の活性化による市民の食生活の安定					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		市民の食生活の安定と安全で安心な食料品の供給を行うため、市場の維持管理を行う。					
		主な業務内容	と畜業務、市場業務				
		主な利用者	と畜解体業者、内臓処理業者、食肉加工業者、卸売業者、買受人等				
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか					
		と畜数は減少しているが、安全で安心な国産食肉の確保が重要					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	TPPIにより食肉輸入に影響されるが、国産のブランド化により安定供給を目指す				
		特記事項	新食肉センター稼働後は、その役割を新食肉センターへ移譲				
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		と畜事業【開場日】227日【と畜頭数】牛:3,062頭、豚:78,497頭、めん羊:0頭	2023	250,610	—	—	
			2022	273,125	—	—	
			2021	246,957	—	—	
事業②		市場事業【開場日】227日(上場頭数)牛:3,054頭、豚:52,890頭【総卸売額】牛:2,880百万円、豚:2,290百万円	2023	66,640	—	—	
			2022	68,105	—	—	
			2021	60,334	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	
	2022		—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	新食肉センターの稼働開始まで、安全で安心な食肉を安定供給するため、県内唯一のと畜場併設食肉市場として施設・設備の維持管理に努める。					
	対応策	衛生的な食肉を安定的に市民に供給するため、老朽化した施設・設備の更新や補修を必要最小限の範囲で実施する。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	○	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民活導入	新食肉センター稼働後廃止予定。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	-5,524	-6,723	-4,992	1人当たりのコスト(円)	-2,011	-2,352	-1,764
	施設利用率(%)	92.7	92.5	92.5	1開館日当たりのコスト(円)	-331,537	-393,133	-290,675
	1日当たり利用者(人)	165	167	165	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	拠点的な施設として、他の施設機能の複合化や公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PF1などの手法も視野に入れながら、大規模改修など施設の長寿命化を進めます。また、近隣市町や県との連携など、広域による運営、利活用についても検討します。						
	利用用途別分類毎の方向性	今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、当面は適切な維持管理に努めます。なお、中央卸売市場については、基本構想を策定し再整備を実施します。食肉地方卸売市場については、静岡県食肉センター再編整備計画にしたがって廃止します。また、公営競技場については、オートレース業界全体の今後の動向なども踏まえ整備を進めます。						
個別方針	1資産の見直し	廃止	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他	—	
当面適切な維持管理に努める。浜松市食肉地方卸売市場廃止計画に基づき、新食肉センター稼働後に廃止する。								

リストNo	12-004	施設コード	01859	
利用用途別分類(施設分類)	産業振興施設			
施設名	中央卸売市場			
所在(町名・番地)	中央区新員町239-1			
利用者の圏域別分類等	広域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部中央卸売市場	課長名 水谷 寿樹	
	施設	産業部中央卸売市場	課長名 水谷 寿樹	
設置根拠(法)	卸売市場法			
条例	浜松市中央卸売市場業務条例			
設置目的	生鮮食料品等の流通における基幹的インフラとして、生鮮食料品等の円滑かつ安定的な流通を確保する。			
主な利用者	卸売業者、仲卸業者、関連事業者、売買参加者、買出人			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	62,641.58	土地面積 165,251.73	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	2		
	耐震性能(Is値)(主要建物)	0.80		
	耐震工事(主要建物)	-		
	建築年月日(主要建物)	1979/1/31		
	経過年数(主要建物)	45		
用途地域	準工業地域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	259,855	1,394,571	1,654,426
	国・県	73,917	—	73,917
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	185,938	1,394,571	1,580,509
一般財源	—	—	—	
特記事項	—			



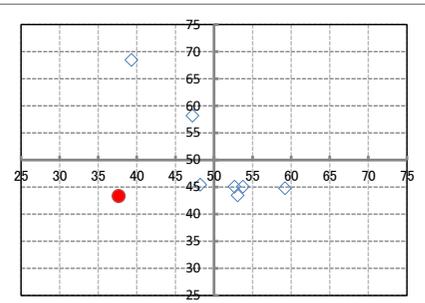
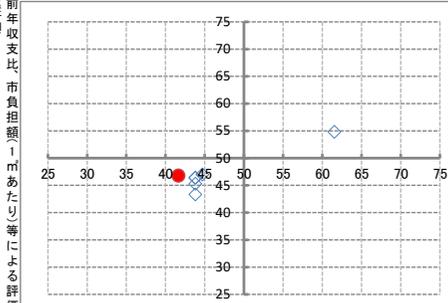
項目	2023	2022	2021	
収入(千円)	使用料・手数料	449,564	457,076	456,359
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	215,828	237,551	180,818
	収入計(A)	665,392	694,627	637,177
支出(千円)	人件費	85,200	85,200	77,400
	物件費(委託料)	112,947	110,925	103,628
	維持補修費(修繕費)	34,703	39,030	23,647
	物件費(光熱水費)	189,775	224,200	173,114
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	422,625	459,355	377,789	
行政コスト(B-A)	-242,767	-235,272	-259,388	
収支前年比	103.19	90.70	92.39	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	47,032	47,032	47,032	
利用状況	利用コマ数/年	269	242	248
	利用可能コマ数/年	1,518	1,524	1,536
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	253	256	256
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	4,984,359	315,358	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2023	防火戸改修工事	9,680	2021	青果棟東側駐車場舗装改修工事	60,576
	2022	青果棟西側駐車場舗装改修工事	108,738	2021	ガス管改修工事(3期工事)	38,302
	2022	水道用量水器更新工事	31,651	2021	果実熟成棟温度監視システム更新工事	3,025
	2022	シャッター改修工事	20,173	2020	水産棟西側駐車場舗装改修工事	37,950
	2022	果実熟成棟B-5防熱扉撤去・改修工事	4,271	2020	水産棟・青果棟直流電源装置更新工事	50,600
2022	果実熟成棟A-5防熱扉撤去・改修工事	4,235	2020	ガス管改修工事(2期工事)	47,091	

近隣施設				
No	施設名	圏域種別	距離(km)	
その他の分類	17-006	緑化推進センター	地域	0.4
	03-044	東部協働センター体育館	生活	0.9
	07-039	いなほ放課後児童会	生活	1.1
	15-127	東部中学校	生活	1.1
	15-054	飯田小学校	生活	1.1
	14-016	浜松第27分団	地域	1.1
	08-043	飯田幼稚園	生活	1.1
	09-005	東部保健福祉センター(いきいきプラザ天竜川)	地域	1.3



基本情報	リストNo	12-004	施設コード	01859	所管課	本庁	産業部中央卸売市場	
	施設名	中央卸売市場		施設	産業部中央卸売市場			
	人員数	正規職員(人)	9	会計年度任用職員(人)	4	再任用(人)	3	
複合施設								
関連政策名 卸売市場の活性化による市民の食生活の安定								
施設運営分析	設置目的(再掲)							
	生鮮食料品等の流通における基幹的インフラとして、生鮮食料品等の円滑かつ安定的な流通を確保する。							
	主な業務内容	施設の維持管理、市場取引及び価格形成が適正、公正、迅速に行われるための指導監督業務。						
	主な利用者	卸売業者、仲卸業者、関連事業者、売買参加者、買出人						
	設置目的の継続性・妥当性							
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか		流通構造の変化、市場外流通等の増加により市場取扱数量は減少傾向にある。					
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測		少子高齢化・人口減少により食料消費量(需要量)の減少が見込まれる。					
	特記事項		施設の老朽化					
	主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況		
		事業①	市場事業【開場日】青果:250日、水産物253日(2023)【取扱高】青果部 数量:73,962トン、金額:23,550,472千円、水産物部 数量:15,424トン、金額:17,346,528千円	2023	642,580	—	—	—
2022				791,678	—	—	—	
2021				615,317	—	—	—	
2020				—	—	—	—	
事業②		—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
事業③		—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
事業④		—	2023	—	—	—	—	
	2022		—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課	課題	開設から40年以上を経過した市場施設の老朽化は著しく、施設の維持管理に係る修繕費用の増加などが課題となっている。						
	対応策	卸売市場法の改正等を踏まえ、令和6年3月策定の浜松市中央卸売市場再整備基本計画に基づき、消費者が求める安全・安心で新鮮な生鮮食料品等を安定供給する基本的機能の強化と、市場が担う新しい機能の導入のあり方を明確にし、市場施設の再整備を進めていく。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—				
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民活導入	市場施設の整備・維持管理のあり方を含め、民間活力導入の可能性を踏まえ、検討していく。							

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	-3,875	-3,756	-4,141	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	17.7	15.9	16.1	1開館日当たりのコスト(円)	-959,553	-919,031	-1,013,234
	1日当たり利用者(人)	0	0	0	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—	
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
参考	利用者等の圏域毎の方向性							
		<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p> <p>利用状況等による評価(横軸)</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>						
個別方針	利用用途別分種毎の方向性	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—
		2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他	—
<p>2023年策定の市場再整備基本計画を踏まえ、施設規模の適正化や品質管理の高度化が図られた施設づくりなどを旨とするともに、規模の適正化に伴い発生する余剰地を活用した市場の活性化も含め、民間活力の導入を検討しつつ再整備を進めていく。</p>								

リストNo	12-005	施設コード	01719	
利用用途別分類(施設分類)	産業振興施設			
施設名	総合産業展示館			
所在(町名・番地)	中央区流通元町20-2			
利用者の圏域別分類等	市域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部産業振興課	課長名 下位 基弘	
	施設	産業部産業振興課	課長名 下位 基弘	
設置根拠(法)	無			
条例	浜松市総合産業展示館条例			
設置目的	浜松市における産業振興の拠点として、各種展示会・見本市・集会等を開催することにより地場産業の振興を図り、もって流通業務の拠点となること。			
主な利用者	事業者、団体、一般市民			
運営形態	指定管理者			
指定管理または包括管理委託等の期間	2021/04/01 ~			
管理者名	ヤタロー・共同グループ			
開館時間	9:00 ~ 21:00			
建物情報	総延床面積	8,863.89	土地情報	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	2		
	耐震性能(Is値)(主要建物)	1.27		
	耐震工事(主要建物)	有		
	建築年月日(主要建物)	1971/9/30		
	経過年数(主要建物)	52		
用途地域	準工業地域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
	設置事業費	599,606	—	599,606
財源	国・県	20,000	—	20,000
	寄付金	—	—	—
	その他	80,000	—	80,000
	市債	200,000	—	200,000
	一般財源	299,606	—	299,606
特記事項	・複合施設:流通元町図書館 ・開館時間は産業展示館のもの (流通元町図書館は 9:00~18:00) ・駐車場は供用			



項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	62,884	16,805	52,371
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	18,406	2,912	24,982
	収入計(A)	81,290	19,717	77,353
支出(千円)	人件費	50,174	46,772	49,477
	物件費(委託料)	13,058	9,151	13,587
	維持補修費(修繕費)	4,408	5,025	3,688
	物件費(光熱水費)	14,031	9,820	10,351
	物件費(借地料)	2,886	2,886	2,886
	支出計(B)	84,557	73,654	79,989
	行政コスト(B-A)	3,267	53,937	2,636
	収支前年比	6.06	2046.17	9.93
	(参考)指定管理料	27,372	47,822	27,372
	(参考)減価償却費	0	0	0
利用状況	利用コマ数/年	7,756	6,210	6,491
	利用可能コマ数/年	42,401	36,618	39,849
	施設利用者数/年	297,461	123,796	341,023
	開館日数/年	360	359	359
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	150,124	154,329	167,315
	蔵書数	45,017	43,796	42,345
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	790,245	1	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2023	ユニバーサルデザイン化整備工事	8,166	2018	本館ホール他空調設備改修工事	15,027
2023	大規模改修工事	359,993	2017	北館屋根防水工事	7,960
2021	北館内部塗装改修工事	4,588	2015	LED照明導入工事	9,487
2020	北館発電機改修工事	17,930	2013	北館3階4階空調設備改修工事	48,206
2020	北館エレベーター改修工事	53,790	2012	北館1号ホール チラシ更新工事	21,000
2020	北館アスベスト撤去工事	12,364	2012	北館2階空調設備改修工事	16,179

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
01-012	東行政センター	地域	0.1
03-083	安新会館	コミュニティ	1.1
26-039	市野雨水ポンプ場	—	1.2
15-115	与進中学校	生活	1.2
07-020	すぎの子第2放課後児童会	生活	1.3
15-031	中ノ町小学校	生活	1.3
08-026	中ノ町幼稚園	生活	1.3
14-010	東消防署上石田出張所	地域	1.4



基本情報	リストNo	12-005	施設コード	01719	所管課	本庁	産業部産業振興課
	施設名	総合産業展示館			施設	施設	産業部産業振興課
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
施設運営分析	複合施設	流通元町図書館					
	関連政策名	新産業の創出と既存産業の高度化による活力ある地域経済の実現					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		浜松市における産業振興の拠点として、各種展示会・見本市・集会等を開催することにより地場産業の振興を図り、もって流通業務の拠点となること。					
		主な業務内容	貸館(展示場、ホール、会議室等)				
		主な利用者	事業者、団体、一般市民				
		設置目的の継続性・妥当性					
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか						一定の利用者があり、需要は確保されている。
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測						引き続き利用が見込まれる。
	特記事項						—
主要事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況		
	事業①	—	2023	—	のべ募集人員	参加者数	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
	事業②	—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
	事業③	—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	
	事業④	—	2023	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	
—		2021	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課	課題	1 施設の老朽化 本館は大規模改修を実施しているが、北館は昭和58年開館で施設の老朽化が進んでおり、雨漏の発生や設備(給排水衛生設備、舞台装置等)の経年劣化など、根本的な解決が必要である。 2 駐車場不足 大型催事の際には駐車場が不足する場合がある。					
	対応策	1 施設の老朽化 北館は平成30年度に策定した施設修繕計画に基づき、指定管理者とも調整を行いながら施設や設備の改修・修繕を実施。 2 駐車場不足 指定管理者において周辺駐車場の借用調整を行い一定の対応ができています。					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
記入欄	廃止	—	—	—	—		
	民間移管	—	—	—	—		
	管理主体変更	—	—	—	—		
	代替サービス	—	—	—	—		
	統廃合	—	—	—	—		
	複合化	—	—	—	—		
広域化	○	—	—	—	—		
民活導入	指定管理により運営中。						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	369	6,085	297	1人当たりのコスト(円)	11	436	8
	施設利用率(%)	18.3	17.0	16.3	1開館日当たりのコスト(円)	9,075	150,242	7,343
	1日当たり利用者(人)	826	345	950	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	333.5	352.4	395.1	1貸出冊当たりのコスト(円)	22	349	16
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
					<p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>			
参考	利用者の圏域毎の方向性	各用途別に応じ、1施設から2施設程度の配置を基本とします。利用状況など、将来的見通しを踏まえた上で、市域施設としての位置づけそのものを常に検討しつつ、民間への移管や、拠点的な施設として広域同様に、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PFIなどの手法も検討しつつ、最適な管理運営と長寿命化に取り組みます。						
	利用用途別分種毎の方向性	<p>今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、当面は適切な維持管理に努めます。なお、中央卸売市場については、基本構想を策定し再整備を実施します。</p> <p>食肉地方卸売市場については、静岡県食肉センター再編整備計画にしたがって廃止します。</p> <p>また、公営競技場については、オートレース業界全体の今後の動向なども踏まえ整備を進めます。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	
	2民活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	要検討	(3)その他	—	
<p>本館については、UD化を含めた大規模改修工事を令和4年2月から令和5年5月の工事期間で実施している。北館については当面、必要最小限の修繕を行い適切な維持管理に努める。</p>								

リストNo	12-007	施設コード	01509	
利用用途別分類(施設分類)	産業振興施設			
施設名	水産物荷捌所			
所在(町名・番地)	中央区舞阪町舞阪2119-38			
利用者の圏域別分類等	小規模等	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部農業水産課	課長名 森 隆仁	
	施設	産業部農業水産課	課長名 森 隆仁	
設置根拠(法)	—			
条例	浜松市舞阪水産物荷さばき所条例			
設置目的	舞阪漁港に陸揚げされた水産物の競り取引をする施設			
主な利用者	漁業者、仲買人、浜名漁業協同組合			
運営形態	直営			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	1,844.60	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	鉄骨造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	-		
	建築年月日(主要建物)	1993/3/15		
経過年数(主要建物)	31	土地情報	うち所有面積 0.00	
		代表地目(現況地目)	うち借地面積 0.00	
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	333,000	—	333,000
	国・県	207,389	—	207,389
	寄付金	—	—	—
	その他	83,250	—	83,250
	市債	—	—	—
一般財源	42,361	—	—	42,361
特記事項	—			



項目	2023	2022	2021	
収入(千円)	使用料・手数料	1,913	1,913	1,913
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	0	0	0
	収入計(A)	1,913	1,913	1,913
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	0	0	0
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	1,913	1,913	1,913
支出計(B)	1,913	1,913	1,913	
行政コスト(B-A)	0	0	0	
収支前年比	—	—	—	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	3,497	11,538	11,538	
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
B S 情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	0	—	

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)

近隣施設				
同分類	No	施設名	圏域種別	距離(km)
その他の分類	14-054	浜松第43分団	コミュニティ	0.2
	04-037	舞坂宿脇本陣	文化財	0.2
	01-015	舞阪支所	地域	0.4
	15-046	舞阪小学校	生活	0.4
	07-037	舞阪なかよし放課後児童会	生活	0.4
	13-027	今切団地	地域	0.5
	18-004	舞阪コミュニティ防災センター	地域	0.5
	08-036	舞阪幼稚園	生活	0.5



基本情報	リストNo	12-007	施設コード	01509	所管課	本庁	産業部農業水産課	
	施設名	水産物荷捌所			施設	産業部農業水産課		
	人員数	正規職員(人)	2	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	1	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	漁港などの基盤整備による水産業の振興						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		舞阪漁港に陸揚げされた水産物の競り取引をする施設						
		主な業務内容	陸揚げされた漁獲物を選別、計量及び競り行為をする場所					
		主な利用者	漁業者、仲買人、浜名漁業協同組合					
		設置目的の継続性・妥当性						
		設置当初に比し社会ニーズが減少していないか	一定の利用はあり需要は確保されている					
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測	漁業就業者の減少・高齢化が進んでいる					
		特記事項	施設の老朽化が進んでいる					
主要事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2023	—	のべ募集人員	参加者数	—	
		—	2022	—	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	—	
	事業②	—	2023	—	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	—	
	事業③	—	2023	—	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	—	
	事業④	—	2023	—	—	—	—	
		—	2022	—	—	—	—	
		—	2021	—	—	—	—	
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	水産物荷捌所は、維持修繕に要する費用は、利用者である浜名漁業協同組合(漁協)が負担することと利用申請の許可条件書に定めているため、保守点検、維持修繕に要する費用は、利用者の漁協が全て負担している。平成5年3月15日に完成した施設で、築20年以上経過して老朽化が進んでいる。						
	対応策	築20年が経過し施設の老朽化が進んでいるため、施設利用者である浜名漁業協同組合と舞阪荷捌所の将来性について話し合いを進めていく。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—				
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民生活導入	荷捌所は現在、建設時の経緯により浜松市が所管しているが、県内の事例では全て漁業協同組合が所管している。施設の更新を含め、浜名漁業協同組合との話し合いは必要である。							

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	0	0	0	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)					供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)			
	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p> <p>※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。</p>				<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
参考 公共施設等総合管理計画(令和3年4月改訂)より抜粋	利用者の圏域毎の方向性	休憩所やトイレなどの小規模施設は、長寿命化の非対象施設として、利用状況や地域環境などを見極めつつ、適正な管理と見直しを進めます。						
	利用用途別分類毎の方向性	<p>今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、当面は適切な維持管理に努めます。なお、中央卸売市場については、基本構想を策定し再整備を実施します。</p> <p>食肉地方卸売市場については、静岡県食肉センター再編整備計画にしたがって廃止します。</p> <p>また、公営競技場については、オートレース業界全体の今後の動向なども踏まえ整備を進めます。</p>						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
当面適切な維持管理に努める。大規模な改修等時には漁港施設の設置義務に関する法律等により対応を検討する。								

施設カルテ 2024

リストNo	12-008	施設コード	05401		
利用用途別分類(施設分類)	産業振興施設				
施設名	浜松市環境共生住宅実験施設				
所在(町名・番地)	中央区大平台三丁目21-18				
利用者の圏域別分類等	市域	非中山間地域			
財産区分	行政財産	公用財産	その他施設		
所管課	本庁	カーボンニュートラル推進事業本部	課長名	鈴木 久仁厚	
	施設	カーボンニュートラル推進事業本部	課長名	鈴木 久仁厚	
設置根拠(法)	—				
条例	—				
設置目的	住宅から排出される二酸化炭素を抑制するため、住宅性能の向上や省エネルギー設備導入によるエネルギー使用量の低減に関する研究を行い、市民・事業者への普及啓発を図る。				
主な利用者	浜松市次世代住宅協議会員				
運営形態	直営				
指定管理または包括管理委託等の期間	～				
管理者名	—				
開館時間	—				
建物情報	総延床面積	147.50	土地面積	595.63	
	構造(主要建物)	木造		うち所有面積	595.63
	地上階数(主要建物)	2			
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新			
	耐震工事(主要建物)	-		うち借地面積	0.00
	建築年月日(主要建物)	2010/3/31			
経過年数(主要建物)	14	代表地目(現況地目)	宅地		
用途地域	近隣商業地域				
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計		
財源	設置事業費	88,794	—	88,794	
	国・県	88,794	—	88,794	
	寄付金	—	—	—	
	その他	—	—	—	
	市債	—	—	—	
一般財源	—	—	—	—	
特記事項	—				



項目		2023	2022	2021
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	7	0	0
	収入計(A)	7	0	0
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	209	209	154
	維持補修費(修繕費)	0	0	0
	物件費(光熱水費)	80	95	70
	物件費(借地料)	0	0	0
	支出計(B)	289	304	224
	行政コスト(B-A)	282	304	224
	収支前年比	92.76	135.71	101.36
	(参考)指定管理料	0	0	0
	(参考)減価償却費	3,220	3,220	3,220

利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
	生徒数	—	—	—

B S 情報	有形固定資産(千円)		
	土地	建物	その他
	52,250	24,920	—

主な改修履歴	年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
	2009	住宅建設工事	69,705			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
14-015	西消防署大平台出張所	地域	0.0
13-028	佐鳴湖西団地	地域	0.1
07-032	どんぐり第2放課後児童会	生活	0.2
15-044	大平台小学校	生活	0.2
03-091	神ヶ谷会館	コミュニティ	0.8
24-018	薬師谷排水機場	—	1.1
05-011	佐鳴湖公園	地域	1.2
15-121	入野中学校	生活	1.3



基本情報	リストNo	12-008	施設コード	05401	所管課	本庁	カーボンニュートラル推進事業本部
	施設名	浜松市環境共生住宅実験施設				施設	カーボンニュートラル推進事業本部
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—
	複合施設	—					
施設運営分析	関連政策名	再生可能エネルギー等の導入と省エネルギーの推進によるエネルギー自給率の向上					
	設置の妥当性	設置目的(再掲)					
		住宅から排出される二酸化炭素を抑制するため、住宅性能の向上や省エネルギー設備導入によるエネルギー使用量の低減に関する研究を行い、市民・事業者への普及啓発を図る。					
		主な業務内容	住宅の省エネルギーに関する研究及び学術研究機関や事業者間の情報交換やマッチングの場				
		主な利用者	浜松市次世代住宅協議会員				
	設置目的の継続性・妥当性						
	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか <small>建築から14年が経過し、主に気密性などの面で現在求められる省エネ性能を満たしていないため、モデル的な運用は困難である。</small>						
	中長期(今後10年程度)のニーズ予測 <small>研究施設を持たない企業や大学などの研究の場として一定のニーズは存在する。</small>						
	特記事項 <small>—</small>						
	主要事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況	
事業①		・「いまさら聞けない脱炭素とは？」家づくり編 講座	2023	—	—	—	
			2022	—	—	17	
			2021	—	—	19	
事業②		【研究】「高断熱なのに、低気密な建物における温湿度調査」 【無人、無負荷(冷暖房等)の状態、外部・室内(1.2階)の計3ヶ所の温湿度を年間を通して計測する】	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業③		【研究】「複数Wi-Fi受信機を用いたCSIベースの日常行動推定の評価」基礎実験 【複数のCSI受信機を用いて日常生活で想定される複雑な行動を推定可能とすることを目標とする】	2023	—	—	—	
			2022	—	—	—	
			2021	—	—	—	
事業④	—	2023	—	—	—		
		2022	—	—	—		
2021	—	—	—	—			
施設に関する課題等(ハード面から)							
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	—					
	対応策	—					
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄	
		廃止	○	—	—	—	
		民間移管	—	—	—	—	
		管理主体変更	—	—	—	—	
		代替サービス	—	—	—	—	
統廃合	—	—	—	—			
複合化	—	—	—	—			
広域化	—	—	—	—			
民生活導入	—						

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	1,912	2,061	1,519	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
参考	利用者 の 圏域 毎 の 方 向 性	<p>建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)</p>			<p>利用状況等による評価(横軸)</p>			
		※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。						
参考	利用用途別 分 類 毎 の 方 向 性	<p>各用途別に必要に応じ、1施設から2施設程度の配置を基本とします。利用状況など、将来的見通しを踏まえた上で、市域施設としての位置づけそのものを常に検討しつつ、民間への移管や、拠点的な施設として広域同様に、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PFIなどの手法も検討しつつ、最適な管理運営と長寿命化に取り組みます。</p>						
		<p>今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、当面は適切な維持管理に努めます。なお、中央卸売市場については、基本構想を策定し再整備を実施します。 食肉地方卸売市場については、静岡県食肉センター再整備計画にしたがって廃止します。 また、公営競技場については、オートレース業界全体の今後の動向なども踏まえ整備を進めます。</p>						
個別方針	1資産の見直し	廃止	—	—	—	—	—	—
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
令和7年度末を目途に運用を終了し、8年度以降に解体を予定している。跡地については行政財産としての利活用を今後検討していく。								

リストNo	12-009	施設コード	02180	
利用用途別分類(施設分類)	産業振興施設			
施設名	農業バイオセンター			
所在(町名・番地)	浜市区都田町3932-1			
利用者の圏域別分類等	市域	非中山間地域		
財産区分	行政財産	公共用財産	その他施設	
所管課	本庁	産業部農業振興課	課長名 木下 穰	
	施設	産業部農業振興課	課長名 木下 穰	
設置根拠(法)	—			
条例	—			
設置目的	本市農産物の高品質化を図るため、地域技術拠点としてバイオテクノロジーによる優良種苗や無病苗等の研究開発、育成供給を行う。			
主な利用者	浜松市園芸協会(浜松市が作出した優良種苗の原苗を基に、苗の増殖・供給を実施)			
運営形態	施設包括管理委託			
指定管理または包括管理委託等の期間	～			
管理者名	—			
開館時間	—			
建物情報	総延床面積	1,234.09	土地面積 0.00	
	構造(主要建物)	鉄筋コンクリート造		
	地上階数(主要建物)	1		
	耐震性能(Is値)(主要建物)	新		
	耐震工事(主要建物)	-		
	建築年月日(主要建物)	1992/3/30		
経過年数(主要建物)	32	うち所有面積 0.00	うち借地面積 0.00	
用途地域	市街化調整区域			
区分	建設事業費(千円)	土地取得事業費(千円)	計	
財源	設置事業費	377,665	—	377,665
	国・県	178,348	—	178,348
	寄付金	—	—	—
	その他	—	—	—
	市債	131,561	—	131,561
一般財源	67,756	—	67,756	
特記事項	フルーツパークの敷地内のため面積等はフルーツパークで記載。			



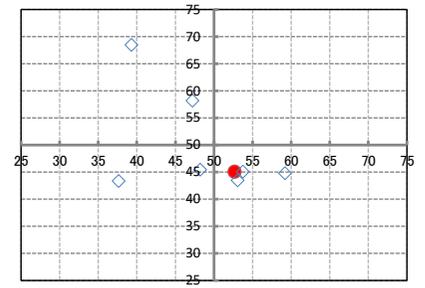
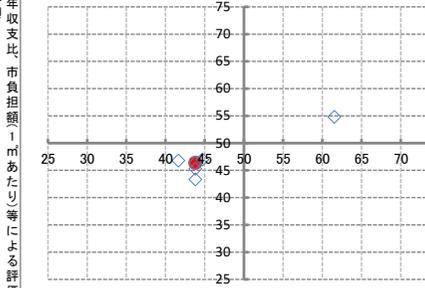
項目	2023	2022	2021	
収入(千円)	使用料・手数料	0	0	0
	国県支出金	0	0	0
	その他収入	2,569	3,195	2,753
	収入計(A)	2,569	3,195	2,753
支出(千円)	人件費	0	0	0
	物件費(委託料)	2,580	2,496	2,368
	維持補修費(修繕費)	46	350	1,150
	物件費(光熱水費)	0	0	0
	物件費(借地料)	0	0	0
支出計(B)	2,626	2,846	3,518	
行政コスト(B-A)	57	-349	765	
収支前年比	-16.33	-45.62	3.60	
(参考)指定管理料	0	0	0	
(参考)減価償却費	6,346	7,093	8,813	
利用状況	利用コマ数/年	—	—	—
	利用可能コマ数/年	—	—	—
	施設利用者数/年	—	—	—
	開館日数/年	—	—	—
	施設定員数	—	—	—
	図書貸出冊数/年	—	—	—
	蔵書数	—	—	—
	入居戸数	—	—	—
	全戸数	—	—	—
	クラス数	—	—	—
生徒数	—	—	—	
BS情報	有形固定資産(千円)			
	土地	建物	その他	
	0	114,221	—	

年度	内容	金額(千円)	年度	内容	金額(千円)
2021	給水ポンプ更新工事(小額工事)	1,817			
2010	恒温恒湿パッケージ型エアコン取替工事	7,420			
2007	恒温恒湿パッケージ型エアコン取替工事	6,510			

近隣施設			
No	施設名	圏域種別	距離(km)
14-001	消防ヘリポート	広域	0.1
04-006	フルーツパーク	広域	0.9
14-092	鹿玉分団大平	コミュニティ	1.3
18-009	大平書庫	地域	1.3
04-058	滝沢キャンプ場トイレ	小規模等	1.4
20-013	浜北環境センター	地域	1.6



基本情報	リストNo	12-009	施設コード	02180	所管課	本庁	産業部農業振興課	
	施設名	農業バイオセンター			施設	産業部農業振興課		
	人員数	正規職員(人)	—	会計年度任用職員(人)	—	再任用(人)	—	
施設運営分析	複合施設	—						
	関連政策名	生産基盤の安定による農業振興						
	設置の妥当性	設置目的(再掲)						
		本市農産物の高品質化を図るため、地域技術拠点としてバイオテクノロジーによる優良種苗や無病苗等の研究開発、育成供給を行う。						
		主な業務内容	優良種苗(地域農産物)や無病苗の研究開発、研究開発した優良系統の保存・展示、原苗の提供 など					
		主な利用者	浜松市園芸協会(浜松市が作出した優良種苗の原苗を基に、苗の増殖・供給を実施)					
	設置目的の継続性・妥当性	設置当初に比し社会ニーズが減少していないか						
		一定の利用者があり需要は確保されている。						
		中長期(今後10年程度)のニーズ予測						
		農家の高齢化が進んでおりニーズ的には減少する可能性がある						
特記事項	—							
主な事業	事業名・開催回数(2023)		年度	事業費(千円)	実施状況			
	事業①	—	2023	—	—	のべ募集人員	参加者数	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
			2020	—	—	—	—	
	事業②	—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
			2021	—	—	—	—	
	事業③	—	2023	—	—	—	—	
			2022	—	—	—	—	
2021			—	—	—	—		
事業④	—	2023	—	—	—	—		
		2022	—	—	—	—		
		2021	—	—	—	—		
施設に関する課題等(ハード面から)								
施設所管課・本庁所管課記入欄	課題	施設の老朽化により、壁面シーリングの劣化等による漏水、エアコンや給水ポンプの故障等が発生している。また、培養室の恒温恒湿パッケージ型エアコンや温室の内部被覆やビニールハウスの被覆資材も定期的に更新する必要がある。						
	対応策	施設や設備の日常点検や定期点検等により不具合箇所の早期発見に努めるとともに緊急性の高いものから修繕を行う。また、培養室エアコンや温室・ビニールハウスの被覆資材等については定期的に更新する。						
	資産の見直し	方向性	～5年	～10年	～30年	備考欄		
		廃止	—	—	—	—		
		民間移管	—	—	—	—		
		管理主体変更	—	—	—	—		
		代替サービス	—	—	—	—		
統廃合	—	—	—	—				
複合化	—	—	—	—				
広域化	—	—	—	—				
民生活導入	バイオセンターは、本市農業振興及び産地の維持発展に欠かせない施設であることから施設を存続し、令和3年度から施設運営業務の民間委託を実施。							

参考指標	項目	2023	2022	2021	項目	2023	2022	2021
	行政コスト/面積(円)	46	-283	620	1人当たりのコスト(円)	—	—	—
	施設利用率(%)	—	—	—	1開館日当たりのコスト(円)	—	—	—
	1日当たり利用者(人)	—	—	—	1定員当たりのコスト(円)	—	—	—
	図書貸出率(%)	—	—	—	1貸出冊当たりのコスト(円)	—	—	—
	入居率(%)	—	—	—	1戸当たりのコスト(円)	—	—	—
品質評価(横軸) / 供給・財務評価(縦軸)		供給評価(横軸) / 財務評価(縦軸)						
（縦軸）利用状況、前年収支比率等による評価								
	建物の状況(耐震性、築年数等)による評価(横軸)				利用状況等による評価(横軸)			
※50が評価の平均で、●が当該施設。施設分類によっては、指標となるデータがないため、評価が表示されない場合があります。								
参考	利用者の圏域毎の方向性	各用途別で必要に応じ、1施設から2施設程度の配置を基本とします。利用状況など、将来的見通しを踏まえた上で、市域施設としての位置づけそのものを常に検討しつつ、民間への移管や、拠点的な施設として広域同様に、他の施設機能の複合化や多目的利用、公共空間の積極的な活用を進めるとともに、PFIなどの手法も検討しつつ、最適な管理運営と長寿命化に取り組みます。						
	利用用途別分類毎の方向性	今後は、利用者圏域ごとの対応を基本とし、当面は適切な維持管理に努めます。なお、中央卸売市場については、基本構想を策定し再整備を実施します。						
個別方針	1資産の見直し	—	—	—	—	—	—	—
	2民生活導入	(1)維持管理	—	(2)改修・更新時	—	(3)その他	—	—
立地性や施設機能により、他の施設との複合化などは困難であるため、建物や設備の計画的な更新を行い、適切な維持管理に努める。								